

INTERNATIONAL
PEACE RESEARCH INSTITUTE
Meiji Gakuin University

これからの国際平和研究所

国際平和研究所主任、法学部准教授 寺田俊郎

学部 学部の枠を越えた研究機関として全学に開かれていると同時に、学外に向かって開かれ、市民社会とつながっていること、それが国際平和研究所の際立った特長です。この優れた特長をもっと伸ばしていきたい。さまざまな専門分野の見地から平和をめぐる学術的な研究を積み重ね、それを発信していくことは、研究機関として当然の使命ですが、それにとどまらず、学内にも学外にも現代社会の諸問題をめぐる対話と議論の公共空間をプロデュースしていくこと——それは、市民社会の時代における大学の役割であるだけでなく、グローバル化の時代にあって、暴力に訴えることなく正義にかなった世界の秩序を築くために不可欠のことでもある、そう信じています。

参加した学生から

■ 安田健太郎 (英文1年)

平和研のカフェに参加して石頭が治りました。今まで自分の考えを時に絶対視し、時には劣等感を覚えていました。カフェで議論するうちに、自分は意外に意見を言えること、また意外に思い込み、自惚れが強いことが分かりました。井の中の蛙が大海を知りました。

■ 鈴木崇仁 (社会3年)

講演会など様々な行事に参加することで、自分の興味が深められるだけでなく、映像編集やフリーペーパー作成、勉強会企画などの学生活動にも積極的にバックアップをしてくれました。大学生の本分である「学び」を実践する学生には、どこまでも力になってくれます。

学生有志で作成したフリーペーパー。企画から取材まですべて担当しています。



Café du PRIME



学生有志と協力して、毎週火曜日に「カフェ・デュ・プリム」を開催。私たちにとって大事な問題について、お昼ご飯を食べながら、意見交換をし、学ぶ機会です。ゲストを招